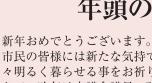


成少数 採択	納税貯蓄組合事	約税貯蓄組合事業補助金の継続について	
	納税率向	紙税率向上のため網続した活動をすべき	活動をすべき
請願の内容	内 容	持てる施策や事業を検討	重審査の結果、委員会で
納税貯	納税貯蓄組合は、納税	する時期にきている。」	は不採択すべきものと議
意識の高い	の高揚と市税等の納	「補助金の削減や廃止は、	決しました。
期内完納	期内完納を目指して大き	納税組合の解体を誘導し	
く貢献し	く貢献してきており、今	市民の納税意識を低下さ	本会議の結果
後も市の	後も市の納税率を高めて	せるものである。」「行財	委員会での審査結果に
いく上で	いく上での活動は一層重	政改革においては、歳出	ついて審議を行いました。
要であり、	要であります。また、地	の削減と同時に収納率の	審査経過等に対する質疑
域におけ	域におけるコミュニティ	向上を図り、歳入の確保	が行われた後に採決の結
活動の一	の一助としても有効	にも最大限努力すべき。」	果、賛成少数で不採択と
に働いて	に働いていることもあり、	との意見がありました。慎	しました。
今後も継	今後も継続して活動を推	※委員長報告「不採択」には	対する討論
進してい、	進していくべきとの理由	反対討論	を進めていくのかを示す
から、事	事業補助金の継続	行政は納税貯蓄組合事	べきである。
を求めるものです。	ものです。	業補助金の効果に一定の	賛成討論
請願者		評価をしている限り、当	今この請願を採択する
奥州市	奥州市納税貯蓄組合	面、補助金の削減や廃止	と、300項目の見直し
連合会	会長理事	をせず、官民一体となっ	の制約を受けることにな
高野秀雄	雄 ほか4名	た自主財源の確保に努力	る。 。
		すべきである。	賛成討論
付託委	付託委員会の結果	反対討論	納税貯蓄組合の補助金
付託され	付託された総務常任委	行革の進め方に問題が	は、法律を逸脱した形で
員会では	会では、「今まで納税	ある。補助金の廃止前に	支出をされている可能性
組合が果	組合が果たしてきた役割	納税意識の啓発をどうす	があり、見直しが必要で
は大きく、	、請願の願意は	るか等の代替施策を検討	あると考える。
理解できるが、	るが、公平感を	し、どのように徴税業務	賛否はP15に掲載

年頭のごあいさつ



市民の皆様には新たな気持で今年一年の目標を定めた事と思います。何よりも健康で、 日々明るく暮らせる事をお祈り致します。

さて、昨年は市議会議員の改選でした。定数を6人減らし、28人の新たな議員構成でス タート致しました。この4年間で、市政運営に大きく関わる事は二つあると考えます。一 つは、地域医療の充実であります。金ケ崎町も含めた胆江広域圏で不足する診療科をなく

す事や、この地域で完結できる体制を望むものであります。県立病院、市立病院、個人病院の連携でバランス 良い医療体制を模索のため「地域医療調査特別委員会」を設置致しました。二つ目は、ILCであります。こ の地域への本格決定を見据え、この地域がどのように関われば利益があるのか、そして同時に外国人との共生 で新たな文化・風土を築けるのかという観点で「ILC誘致及び国際科学技術研究圏域調査特別委員会」を設 置致しました。

今年の大きな課題は、行財政改革であります。優遇されてきた合併特例も、期限切れが近づき、財政難が予 測される事から、事務事業の見直しが迫られております。同時に生産年齢人口の減少等に伴う税収減も避けら れません。ここは市民一丸となって乗り越えなければなりません。二宮尊徳の言葉に「道徳なき経済は罪悪で あり、経済なき道徳は寝言である」とあります。市民皆でバランスの良い感覚を持って乗り切りましょう。

奥州市議会議長佐藤修孝